

環境保全型スマート農業



▲稼働中のアイガモロボ

同日、市内の実験ほ場でアイガモロボのデモンストレーションが行われました。タタミ半分より一回り大きいくらいのロボットは、ソーラーパネルからの太

■かんたんな仕組み

このアイガモロボットを活用して有機米を栽培する取組みは、県内ではにかほ市が初めてですが、全国的にはすでに複数箇所で行われています。

目的は「環境保全型スマート農業の技術を活用した栽培の省力化および生産性の向上を実現し、環境負荷の低い稲作工程のモデルを確立」していくことです。平たく言えば、水田で雑草が生えないように「アイガモロボット」で除草剤を使わない有機米の栽培モデルを確立させていこうとするものです。目標は令和7年度です。

5月17日、農業法人権右衛門、有機米デザイン、井関農機、TDK、にかほ市の5者による環境保全型スマート農業の推進に向けた連携協定が締結されました。

■環境保全型スマート農業の推進連携

目的は「環境保全型スマート農業の技術を活用した栽培の省力化および生産性の向上を実現し、環境負荷の低い稲作工程のモデルを確立」していくことです。

陽光エネルギーだけを動力源とし、プログラムされた田んぼの中だけを動き回ります。その姿はアイガモと言うよりは家庭用お掃除ロボット「ルンバ」の動きに似ています。

アイガモロボットと呼ばれる理由はその機能によります。仕組みはとても簡単です。田んぼのうえを特殊なスクリーンで泥をかき回し水を濁らせながら進みます。水が濁れば太陽の光は水の中に入っていきます。光がなければ水草は光合成ができません。光合成ができなければ水草は育ちません。つまり、アイガモロボットは、本物のアイガモのようにただ動き回るだけで雑草が育たない環境を作り出してくれるのです。

実際、実験ほ場における除草効果をみてみると、田植後に水田にアイガモロボットを放つてから引き上げるまでの約3週間で機械除草2回分くらいの効果が確認されています。つまり、その期間の除草剤の使用や人力による除草作業がいらないということになります。

このアイガモロボットで抑草をしようとする取組みは、古くから人の営みと自然の動植物との「共生」の中に存在していました。ポイントはそのシンプルさが最先端のIT技術によって機械化されたことです。アイガモロボットは農作業の手間やコストの一部を取り除き、人による仕事を楽にしてくれるのです。

■有機米の生産拡大

また、アイガモロボットは、前述のよ

うに農業の使用を抑えることで有機栽培の生産量を増やすこともできます。近年有機米に対する需要が高まっています。コロナ禍で外食産業が大きなダメージを受けさらなるコメ余りが心配される中でも、有機米の需要は右肩上がり伸び続けています。

今後、安定した農業経営を実現していくうえで、スマート農業を始めとする新たな稲作スタイルを確立していくことは必然です。その意味からも今回のアイガモロボットを使った取組みは、持続的な農業経営にとっての試金石の一つになると私は思っています。

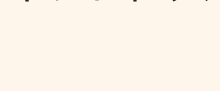
■5レンジャー

最後に改めて今回の連携協定の中での5者の役割を紹介します。

まずアイガモロボットの開発を有機米デザインが行います。TDKはアイガモロボットにバッテリー等の部品を提供します。アイガモロボットの製造は井関農機が行います。権右衛門はアイガモロボットを使って有機米の生産と販売を行います。そして、これらの取組みを啓発、普及していくのが市の役割となります。



にかほ市長
市川雄次



あきた回帰キャンペーン展開中!

にかほ市では、県と連携して県外に住む学生や社会人の方々の秋田での就職や定住をサポートする「あきた回帰キャンペーン」を展開しています。家族が帰省する機会に「秋田に戻ってこない?」と呼びかけてみませんか。秋田を離れて暮らす家族や知り合いで「そろそろ秋田に帰ろうかな」「秋田に住んでみたい」という方がいましたら、ぜひ次の相談窓口を紹介してください。

▷学生就活サポート・Aターン就職相談窓口「Aターンプラザ秋田」

ところ 都道府県会館7階 県東京事務所内(東京メトロ永田町駅すぐ)
連絡先 ☎0120-122-255(月~金)9:00~17:45

▷移住・就職相談窓口「あきたで暮らそう!Aターンサポートセンター」

ところ 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内(JR有楽町駅前)
連絡先 ☎080-9292-5195(火~日)11:15~18:00

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、当分の間、電話・メールによる相談対応(相談時間11:15~18:00)となります。最新情報は「秋田県移住・定住ポータル総合サイト」を確認ください。

▷Aターン就職登録・相談窓口「秋田県ふるさと定住機構」

ところ 秋田テルサ3階(秋田市御所野)
連絡先 ☎018-826-1731
(月~金)9:00~17:00

▷移住相談窓口・無料職業紹介所「にかほ一む」

ところ にかほ市役所商工政策課内
連絡先 ☎0184-43-7600
(月~金)8:30~17:15

東京

秋田

にかほ



Aターンフェア

2022
8,12
Fri.

会場 秋田拠点センターアルヴェ 1階きらめき広場、2階多目的ホール
(秋田市東通仲町4-1)

秋田県では、県外在住者等を対象とする就職イベント「Aターンフェア in 秋田」を開催します。当日は、県内企業ブースを出展し個別相談を行うほか、Aターン就職相談、移住相談等を受け付けます。にかほ市の相談ブースもありますので、家族や知り合いでAターンを考えている方がいましたら、ぜひこのフェアのことを紹介してください。予約不要です。

12:00~15:00

問合先 公益財団法人秋田県ふるさと定住機構 ☎018-862-1731